

# 令和元年度

## 福岡市中学校新人柔道大会要項

- 1 大会名 令和元年度 福岡市中学校新人体育大会  
第36回男子福岡市中学校新人柔道大会  
第36回女子福岡市中学校新人柔道大会
- 2 主催 福岡市中学校体育連盟・福岡市教育委員会
- 3 期 日 令和元年11月24日(日)
- |                 |                             |
|-----------------|-----------------------------|
| 開 場             | 8:00～                       |
| 団体戦体重測定(選手受付含む) | 8:40～9:00                   |
| 審判・監督会議         | 9:00～9:10                   |
| 開 始 式           | 9:20                        |
| 競 技 開 始         | 9:30(女子予L→男子予L→女子決勝T→男子決勝T) |
| 閉 会 式           | 13:30(予定)                   |
- ※体重測定は必ず監督同伴でおこない、それを受付とする。
- 4 会 場 福岡市総合体育館 武道場  
〒810-0052 福岡市東区照葉6丁目1番1号 Tel.092-410-0314
- 5 参加資格 (1)福岡市内の中学校に在学し、学校教育法に基づく中学校1・2年生であり、当該中学校の柔道部(部活動)に所属している者とする。  
(2)選手は、定期健康診断等で異常が認められず、相当量の練習を積み、当該学校長が適当と認めた者でなければならない。
- 6 参加制限 (1)男女ともに団体戦のみとし、チームは1校単位で編成する。  
(2)男子チームの編成は、監督(校長・教職員)1名、選手7名以内とする。  
女子チームの編成は、監督(校長・教職員)1名、選手4名以内とする。
- 7 試合規則 (1)国際柔道連盟試合審判規定(2019年施行の新ルール)「少年大会特別規定」及び本大会の申し合わせ事項による。  
(2)勝敗の判定基準は、「一本」「技有」または「僅差(指導の差2以上)」とする。  
(3)代表戦の判定基準は団体戦と同様とするが、3分間の本線で得点差が無い場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法は個人戦と同様とする。  
(4)優劣の成り立ちは以下のとおりとする。{「一本」=「反則勝ち」>「技有」>「僅差」}  
(5)試合時間は3分間とし、延長戦は無制限とする。  
(6)競技規則に問題が起こった場合は、専門委員会で協議する。  
(7)チーム編成(オーダー)は、体重順とし一番軽い者が先鋒、一番重い者が大将とする。また選手6・7(選手4)を入れる場合も同じ。(体重が同じ時は新たに入るものが先鋒に近い方とする)

- ① 試合は、選手5名（女子3名）の対抗戦とする。
- ② オーダーの変更は認めない。
- ③ 一度退いた選手の再出場は認めない。
- ④ すでに申込みをしている選手が事故のため変更するときは、大会開始前までに、これを認める。（変更届を学校長名（職印）で提出すること。）  
 ※変更の手続きとして、すでに登録してある選手6・7（選手4）からの補充を優先に行い、新たに補充する選手が、選手6・7（選手4）に再登録をする。但し、最初から選手6・7（選手4）の登録をしていない場合は、その限りではない。
- ⑤欠員が生じた場合は、先鋒の方から空きとする。
- (8)柔道衣の色は白色とし、帯は黒帯のみとし、女子の白線入りの帯は認めない。
- (9)柔道着にゼッケンを着用して試合をする。（学校名・名字入り）
- (10)女子は、上衣の下に白色または白に近い色の半袖で無地のTシャツまたは半袖のレオタードを着用すること。（全日本柔道連盟が定める規定・平成25年4月1日より施行）
- (11)出場選手は、指定された時間帯に体重測定を必ず行うこと。また、計測を受けなかったチーム・選手は、出場を辞退したものとする。
- (12)柔道衣コントロールは、従来通りの方法で実施する。

- 8 競技方法
- (1)団体戦は、各パートでリーグ戦を行い、各パート2チームが勝ち上がり、その後トーナメント戦により順位を決定する。
  - (2)チーム間の勝敗は次のとおりとする。
    - ①勝者数の多い学校を勝ちとする。
    - ②①で同等の場合は、「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を勝ちとする
    - ③②で同等の場合は、「技有」による勝者数の多い学校を勝ちとする。
    - ④③で同等の場合は、「僅差」による勝者数の多い学校を勝ちとする。
    - ⑤④で同等の場合、リーグ戦では「引き分け」とする。決勝トーナメント戦では、代表戦を行い必ず勝敗を決する。なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名を選出する。
  - (2)チーム間の勝敗は次のとおりとする。
  - (3)リーグ戦の順位は次のとおりとする。
    - ①3勝、2勝1分、2勝1敗、1勝2分、1勝1敗1分、1勝2敗、3分、2分1敗、1分2敗、3敗の順とする。
    - ②①で同等場合は、リーグ戦を通じて勝者数の多い学校を上位とする。
    - ③②で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を上位とする。
    - ④③で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による勝者数の多い学校を上位とする。
    - ⑤④で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による勝者数の多い学校を上位とする。
    - ⑥⑤で同等の場合は、リーグ戦を通じて敗者数の少ない学校を上位とする。
    - ⑦⑥で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる敗者数の少ない学校を上位とする。
    - ⑧⑦で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による敗者数の少ない学校を上位とする。
    - ⑨⑧で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による敗者数の少ない学校を上位とする。
    - ⑩⑨で同等の場合は、代表戦（1名）により順位決定戦を行う。

9 外部指導者（コーチ）のベンチ入りについて

- (1) 令和元年度福岡県中学校体育連盟外部指導者登録要項により手続き・登録が完了している者。（専門部との確認）
- (2) コーチのベンチ入りは男女問わず1校1名とする。同一校で男女ともに出場権を得ているチームは、それぞれに外部指導者（コーチ）をおくことができる。ベンチ入りは、大会申込者本人に限る。
- (3) 服装は、審判員に準じた服装とし（服装規定に準じない場合は、ベンチ入りを認めない場合があります）、マナーを守って指導にあたる。
- (4) その他、監督会議の折に申し合わせた事項を、各学校の責任において徹底を図る。

10 審判員 原則として、現職中学校教員で有段者があたる。

11 申し込み 申込書は、**福岡市中体連ホームページよりダウンロードし、11月8日（金）**までに福岡市柔道専門部長まで提出すること。

提出先：福岡市博多区那珂2丁目18番1号

那珂中学校 植岡 義明 宛

※11月15日（金）午後3時30分から福岡市立千代中学校にて専門委員会を開き、市大会の組み合わせ及び準備等を行う。 福岡市博多区千代4丁目17-4 Tel 641-4531

12 その他 (1)大会出場選手の服装・身なりについての指導を行い、状況によっては大会参加を認めないこともある。

(福岡県中学校総合体育大会・生徒の健全育成のための確認事項一部抜粋)

(2) 本大会の男女団体戦上位5校は県大会への参加義務を負う。

※1団体戦で県大会出場資格を得たチーム（3位～5位）は、県大会出場順位決定戦を行う。

※2県大会出場申し込みは、福岡県中体連ホームページよりダウンロードをおこない、福岡県新人柔道大会要項に記載されている期日を厳守すること。

(3) 脳震盪対応について、選手及び指導者は下記事項を遵守する。

①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。

（なお、至急専門医の精査を受けること）

③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

(4) **監督・コーチの服装は、審判員に準ずる。**

(5) **AEDは、会場内ロビーに設置しています。**

(6) **Jアラート警報時は試合を一時中断し安全を確保する。警報が解除され次第試合を再開する。**

13 連絡 出場校は、大会当日、メンバー表を持参すること。（模造紙縦置き縦1/4）

先	次	中	副	大	学 校 名

※女子は、次鋒・副将を空欄とする。